

## 野菜栽培汎論

講師名	作山 一夫	実務経験等	県農業研究センター・農業改良普及センターでの勤務経験を活かし、野菜の生育と生理生態、育種と品種動向、作型等、野菜の栽培管理の基礎的な技術、知識を得るための講義を行う。
-----	-------	-------	---

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
全学科共通・専門科目	全学科	選択(必修)・D群	1	通年	30	2
使用教科書・副教材	講師作成プリント					
授業の目的	複合部門としての野菜導入や産地・地域を支えるリーダーとして、今後野菜に関わることを想定して、野菜に関する知見を広く理解するとともに、野菜栽培のための基礎的知識を得る。					
授業の到達目標	野菜栽培に関する広範囲な基礎知識が身につく。					

月日	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
4月14日	野菜の各種分類	野菜の定義、起源、植物学および園芸的分类を学ぶ。	2	講義	
5月19日	野菜の消費動向	野菜の消費動向、輸入野菜の現状を学ぶ。	2	講義	
6月7日	野菜の生産・流通動向	野菜の生産・流通動向を学ぶ。	2	講義	
6月16日	野菜の栄養性、機能性	食生活の変化と野菜の役割、野菜の栄養素・機能性、野菜栄養素の効率的摂取法等を理解する。	2	講義	
8月19日	野菜の生育と生理生態①	発芽、生育、花芽分化、休眠生理等を学ぶ。	2	講義	
9月7日	野菜の生育と生理生態②	温度・光・土壌等への適応性について、各野菜を比較対比して理解する。	2	講義	
10月25日	野菜の生育と生理生態③	作目別の花成・着果習性と栽培管理の要点を学ぶ。	2	講義	
10月25日	野菜の育種と品種動向①	野菜品種の育成・普及の全般を学ぶ。	2	講義	
12月21日	野菜の育種と品種動向②	野菜の主要品目における品種動向を学ぶ。	2	講義	
1月11日	作型・施設と環境調節①	作型分化と施設・資材の活用を学ぶ。	2	講義	
1月18日	作型・施設と環境調節②	施設内の環境調節を学ぶ。	2	講義	
1月25日	野菜の収穫後生理と鮮度保持	野菜の収穫後生理、鮮度保持および貯蔵技術を学ぶ。	2	講義	
2月1日	野菜の土壌管理と施肥	野菜畑の特徴、施肥技術、各種土壌管理の実際例を理解する。	2	講義	
2月16日	野菜の病害虫および雑草防除	野菜の病害虫・雑草の種類を類型的に理解するとともに、化学農薬によらない防除法を学ぶ。	2	講義	
2月16日	まとめ	全体のまとめ、模擬テスト	2	講義	
合計			30	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

筆記試験70%、平常点30%(受講態度、出席状況)

履修に当たっての留意点等

授業は講師作成のプリントに沿って行うが、綴りにして毎回持参すること。項目が入れ替わることもあるので注意すること。圃場での授業や現物を用いる場合は事前に連絡するので確認のこと。